

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

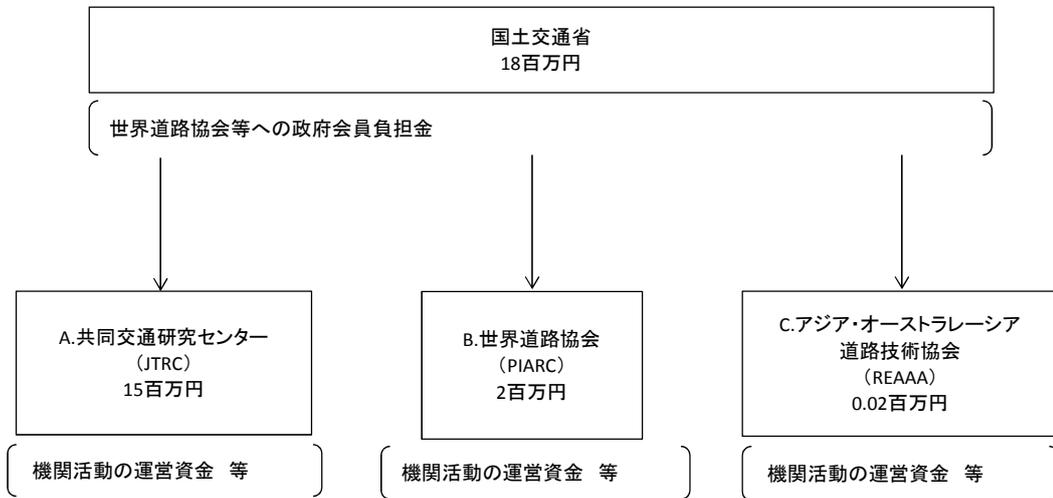
事業名	世界道路協会等の運営に必要な政府会員負担金		担当部局庁	道路局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度			担当課室	企画課国際室		室長 吉木 務		
会計区分	一般会計		政策・施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	道路関係国際機関の活動に参画し、諸外国の最新技術・知見等の収集及びその動向を把握し、我が国の道路技術・政策の展開を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>(1)経済協力開発機構(OECD)/国際交通フォーラム(ITF) 共同交通研究センター(JTRC) 経済協力開発機構(OECD)/国際交通フォーラム(ITF)の共同交通研究センター(JTRC)は、各国の交通分野の課題について、経済・社会・環境・産業等に着目した研究プログラムを実施しており、各国政府が政府会員負担金を支出している。</p> <p>(2)世界道路協会(PIARC) PIARCは加盟各国における道路の建設、維持、利用及び経済的発展等の進捗を支援し、道路分野の知識・技術の普及を促進することを目的に活動しており、各国政府が政府会員負担金を支出している。</p> <p>(3)アジア・オーストラレーシア道路技術協会 REAAAはアジア及びオセアニア地域における道路技術分野の交流促進、道路技術者の育成を目的に活動しており、各国政府が政府会員負担金を支出している。</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-6	-	18	19	
		繰越し等	-	-	-	18	19	
		計	25	18	18	18	19	
	執行額	20	18	18				
	執行率 (%)	80.6%	100.0%	96.4%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	道路関係国際機関の活動に参画することで、諸外国の動向等について把握		成果実績		-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	諸外国の最新技術・知見等について収集・調査を実施		活動実績 (当初見込み)		()	()	()	()
単位当たりコスト	-		算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	国土交通本省共通費	18	19	増減なし(為替レートの増減)				
	計	18	19					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	諸外国の最新技術・知見等の収集・動向を把握し、我が国の道路技術・政策の諸外国への展開に寄与。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	—		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	諸外国の最新技術・知見等について収集・調査を実施。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	道路関係国際機関の活動に参画し、諸外国の最新技術・知見等の収集及びその動向を把握し、我が国の道路技術・政策への展開を図ることは必要である。 当該支出は各国際機関が我が国に割り当てた政府会員負担金であり、各国際機関において、各々の活動のための費用として用いられている。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	道路関係国際機関の活動に参画し、諸外国の最新技術や知見等を収集しながら我が国の道路政策への展開を図るとともに、経済発展の著しい世界各国の膨大なインフラ需要を日本企業が獲得するため、政府主導で日本企業の優れた技術力等を積極的に海外へ発信し、道路分野における海外展開を推進すること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	日本の技術を海外で普及・活用するため、国際会議でのレポート作成等を通じて、規格・基準の展開を目指す。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	224	平成23年	204	平成24年	218

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

※契約ベースにて作成

※H24予算



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と用途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.経済協力開発機構(OECD)/国際交通フォーラム(ITF)共同交通研究センター(JTRC)			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	機関活動の運営資金 等	15			
計		15	計		0
B.世界道路協会(PIARC)			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	機関活動の運営資金 等	2			
計		2	計		0
C.アジア・オーストラレーシア道路技術協会(REAAA)			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	機関活動の運営資金 等	0.02			
計		0.02	計		0
D.			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	経済協力開発機構(OECD)/ 国際交通フォーラム(ITF)共同 交通研究センター(JTRC)	機関活動の運営資金 等	15	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	世界道路協会(PIARC)	機関活動の運営資金 等	2	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アジア・オーストラレーシア道 路技術協会(REAAA)	機関活動の運営資金 等	0.02	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					